

## 2023年度 会津大学海外短期留学支援事業 ローズハルマン工科大学(米国)募集要項(案)

### 1 趣旨

本事業は、グローバル推進本部国際戦略室(以下、国際戦略室)が構築した海外とのネットワークを活用し、協定締結校等において海外短期留学をする優秀な学生を支援する。このことにより、世界を視野に入れた教育・国際水準の研究機会を充実させ、国際的視野を持った優秀な人材を育成及び輩出し、本学の国際競争力の一層の向上を図る。

### 2 事業概要

本学と交流協定を締結しており、密接な交流関係を築いているローズハルマン工科大学(アメリカ、インディアナ州)で3週間程度の研修を行う学生に対し、研修費用の一部を支援する。また、この研修に参加することで、短期留学科目 EG101: Global Experience Gateway (RHIT)の2単位を与える。

### 3 研修内容

- (1) ローズハルマン工科大学(RHIT)にて授業聴講
- (2) 学生寮にて現地学生と共同生活

### 4 募集人数

10名程度

### 5 派遣期間(予定)

2024年3月3日(日)～3月24日(日)

### 6 応募資格及び要件

- (1) 本事業の対象者は、日本人学生に限る。
- (2) 2023年度において、本学の学部1年生～3年生で、学業及び研究成績が優秀なこと。また、応募するにあたり、短期留学科目 EG101: Global Experience Gateway (RHIT)の履修を必須とし、与えられた課題を適切に行い、ローズハルマン工科大学にて3週間の海外研修を終えた者には2単位を付与する。なお、学部4年生、大学院生の参加は不可とする。
- (3) TOEFL、TOEIC、IELTS、実用英語技能検定等の語学試験の成績証明書を提出すること。
- (4) 心身ともに派遣先における学業・生活に支障がないこと。
- (5) 研修の成果を本学及び地域における国際交流活動等に、積極的に還元しようという意欲があること。
- (6) 採用された学生には、本事業の研修内容向上のために研修に関する調査・アンケートなどを依頼する。指定された期日を厳守し回答すること。
- (7) ローズハルマン工科大学における授業聴講は必須であり、派遣先が提供するプログラムやイベント等には必ず参加すること。止むを得ず欠席する場合は、事前に派遣先のコーディネータ等に相談すること。
- (8) 短期留学科目 EG101: Global Experience Gateway (RHIT)における派遣先での課題は指定された期日を厳守し提出すること。
- (9) 証拠書類の提出やスピーキングテストを実施するため、帰国後直ぐに会津若松に戻り対応すること。
- (10) 帰国後、報告書を指定された期日までに提出すること。報告書はホームページ等に掲載する。  
なお、求められた提出物を期日までに提出しない場合、単位認定が授与されないので注意すること。
- (11) 帰国後に開催する発表会で、学習・研究成果や交流活動等について発表すること。
- (12) 本学からの助成金の他に日本学生支援機構の奨学金(8万円)を希望する場合、以下の要件を満たす必要がある。
  - ・家族の世帯収入が日本学生支援機構の基準に合致すること。(別紙参照)  
大学にて確認するため、採用が決定次第、速やかに所得証明書(前年分)を提出すること。
  - ・日本学生支援機構の独自の算出方法による成績基準を満たすこと。(別紙参照)  
成績基準の算出については、表中のパターン1で換算すること(D・Fは0ポイントとなる)。
  - ・帰国後に求められる報告書や調査は必ず期限を厳守し提出すること。提出が遅れた場合、

奨学金の返納が求められる場合があるので注意すること。

(13) 二次選考(面接)に通過しなかった申請者で上記要件を満たす場合に限り、ワイカト大学における海外短期留学支援事業の参加を認める(原則、私費での参加とする)。

(14) アメリカ合衆国内の大学に留学する場合には、麻疹、流行性耳下腺炎、風疹の免疫を有する書類の提出が求められるため、母子手帳写しを準備すること。また、これまでの予防接種の実施状況により、現地で追加の予防接種を受けるよう指示される場合がある。(追加予防接種、英語での診断書作成等費用は自己負担)

\*学内で実施する4月の健康診断、5月の内科健診を受診していること。受診していない場合はご相談ください。

\*予防接種履歴の記載、追加の予防接種証明書等を英語で提出することが求められる。また、保健室の Website も事前に確認してください。

保健室ウェブサイト:<https://u-aizu.ac.jp/campus/support/nursesoffice/>

(15) 渡航までに、新型コロナウイルスワクチンを最低2回接種し、接種証明書を準備すること。

## 7 支援対象費用

次に定める費用について予算の範囲内で支援とする。但し、1人当たりの支援額上限を131,000円とする。なお、採用内定日より前、あるいは2024年3月24日(帰国予定日)より後に係る費用は支援対象とならないので注意すること。

### ・交通費・滞在費

・本学の旅費規程により算出した交通費(エコノミークラス航空運賃)の一部。

※滞在費は、ローズハルマン工科大学側で寮費を負担。

## 8 支援対象外費用

(1) 査証申請費用(※ESTA申請費用)

※ESTAとは:米国に短期商用・観光等の90日以内の滞在目的で旅行する場合、査証(ビザ)は免除されているが、米国内の航空機や船に搭乗する前にオンラインで受ける渡航認証のこと。

(2) 海外旅行保険料

・学生教育研究災害傷害保険(学研災)付帯の海外留学保険に加入必須。(加入手続きは大学の指示のもと行うこと)

(3) 海外留学期間中の危機管理対策として、海外留学安全対策協議会(JCSOS)のJ-TAS保険への加入

(4) TOEIC® Speaking Test 受験料

賛助会員受験料2回分(10,180円)。ただし、成績優秀者には、スキルアップ奨励金が与えられる。

(5) 派遣先大学におけるプログラム費、リネン費・エクスカージョン費等の雑費(約145,000円)

(6) 派遣先大学、又は国内での医療保険及び予防接種にかかる費用

(7) 生活費(食費、お土産、現地での交通費等)

(8) 教材費

## 9 支援額及び支払い

予算の範囲内で「支援予定額」を採用者ごとに決定し、支援額通知書にて採用者に通知する。

出発前に「支援予定額」を採用者に通知し、帰国後に短期留学科目EG101:Global Experience Gateway(RHIT)の課題提出状況、証拠書類を確認して「支援確定額」を決定し、採用者に支払う。支援対象費用に係る領収書や航空券等の証拠書類を必ず保管し、帰国後速やかに提出すること。証拠書類がない費用については支援しない場合があるので注意すること。

## 10 応募方法

本事業に応募する学生は、学生課国際係に次の応募書類を期日までに提出すること。

募集締切:2023年10月31日(火)午後5時

### 【申請書類】

- (1) 申請書-1(所定の様式を使用し、留学を希望する学習・計画内容等について日本語で記載)
- (2) 申請書-2(所定の様式を使用し、現在までの主な活動と今後の計画について日本語で記載)
- (3) 語学能力証明書(申請締切日より2年以内に受験した、TOEFL 又は TOEIC の成績証明書、又は、TOEFL、TOEIC の得点に換算できる、よく知られた他の英語試験の成績証明書)
- (4) 教員推薦書(※封をしたもの)

※教員推薦書は指導教員でなくても可。ただし、学力や成績等について意見を求めることの出来る教員に依頼すること。臨時教員は不可。

### 11 選考及び結果通知

選考及び結果通知は次により行う。

- (1) 申請書類及び成績証明書を参考に、文化研究センター及びコンピュータ・サイエンス部門等の教員が一次選考(書類審査)を行い、その結果を申請者に通知する。
- (2) グローバル推進本部及び語学研究センターの教員等による一次選考通過者への二次選考(英語による面接)を行う。
- (3) 二次選考結果を一次選考通過者に通知する(採用者の内定)。
- (4) 学生課国際係が採用内定者を学長に提出し、採用者を決定する。

※授業の履修登録については、採用者決定後に学生課国際係が事務手続きをする。

### 12 今後のスケジュール(予定)

- ・ 説明会: 10月4日(水)、10月11日(水)
- ・ 募集期間: 10月6日(金)～10月31日(火) 17時まで
- ・ 第一次選考(書類): 11月6日(月)～11月7日(火)
- ・ 面接: 11月8日(水)、11月10日(金)
- ・ 最終決定: 11月15日(水)～11月16日(木)
- ・ GEG クラス開始: 12月中旬～2月中旬
- ・ 渡航開始: 3月上旬

### 13 派遣決定の取り消し、研修の中止、及び支援額の返納について

本事業の期間中に次のいずれかに該当する事態が生じたときは、採用決定の取り消しまたは研修の中止を行うことがある。この場合、支援額の全部又は一部の返納を求める場合がある。

- (1) 申請事項に虚偽が発見されたとき
- (2) 派遣先において、勉学、健康、生活態度等の面で不都合があったとき、および懲戒処分等を受けたとき
- (3) 本学を退学したとき
- (4) 感染症の拡大等、安全確保の困難などやむを得ない事情により、本学が研修中止と判断したとき
- (5) 自身の都合で採用を辞退するとき(辞退手続きに係る諸費用、支払済の費用は原則自己負担)
- (6) 短期留学科目 EG101: Global Experience Gateway (RHIT)の課題の提出を怠った、若しくは現地での授業、プログラム、及びイベントに正当な理由なく欠席したとき

### 14 問い合わせ先

会津大学 学生課国際係

業務時間:(月)～(金) 8:30～17:00

e-mail: i-sad@u-aizu.ac.jp

Tel:0242-37-2773

[家計基準]

世帯人数	通学形態	給与所得(注1)＜収入金額＞	給与所得以外(注2)＜所得金額＞
3人	自宅	1,012 万円以下	604 万円以下
	自宅以外	1,059 万円以下	651 万円以下
4人	自宅	1,096 万円以下	688 万円以下
	自宅以外	1,143 万円以下	735 万円以下
5人	自宅	1,314 万円以下	906 万円以下
	自宅以外	1,408 万円以下	1,000 万円以下

(注1)給与所得者：源泉徴収票の支払金額 (注2)給与所得以外：確定申告書等の所得金額

イ. 家計支持者の所得を証明する書類(申請年度の前年の所得金額)

①給与所得者	源泉徴収票の写し * 源泉徴収票の「支払金額」欄を確認する
②給与所得以外	確定申告書(第一表と第二表)(控)の写し * 確定申告書(控)の「所得金額」欄を確認する
③前年度中の所得がない場合	市町村役場発行の所得証明書(コピー可)
④独立生計者の場合 * 独立生計者であることの証明を必ず確認してください。詳細は問合せください。	市町村役場発行の所得証明書(コピー可) * 配偶者があるときには配偶者分も含む

※[成績基準]については、裏面を参考に成績評価係数を算出してください。

[成績基準]

在籍大学等における学業成績が優秀で人物等に優れており、かつ、次に定める方法で求められる、在籍大学等における選考時の前年度の成績評価係数(以下の[成績評価係数の算出方法例]をもとに「成績評価ポイント」を換算し、小数点第3位を四捨五入して算出する。)が3.0点満点で2.30以上であること。前年度の成績がない場合は、選考時の前学期分の成績から算出するものとする。

[成績評価係数の算出方法例]

下記の表(パターン2)により「成績評価ポイント」に換算し、計算式に当てはめて算出(小数点第3位を四捨五入)

成績評価					
4段階評価(パターン1)	—	A	B	C	F
4段階評価(パターン2)	—	100～80点	79～70点	69～60点	59点以下
成績評価ポイント	3	3	2	1	0

(計算式)

$$\frac{(\text{「評価ポイント3の単位数」} \times 3) + (\text{「評価ポイント2の単位数」} \times 2) + (\text{「評価ポイント1の単位数」} \times 1) + (\text{「評価ポイント0の単位数」} \times 0)}{\text{総登録単位数}}$$

(日本学生支援機構 2023 年度海外留学支援制度(協定派遣)事務手続きの手引きより抜粋)